

Game Report

開催場所：福岡大学 第一記念会堂

試合区分：第 52 回三地区大学バスケットボール選手権大会 女子決勝

試合期日：2016 年 12 月 4 日(日)

試合時間：13:20～

主審：福島 孝生

副審：平田 義也

鹿屋体育大学	7 0 ○	21	—1st—	20	6 2 ●	西南女学院大学 A
		14	—2nd—	9		
		24	—3rd—	14		
		12	—4th—	19		

第 1 ピリオド

両チーム激しいディフェンスで得点を奪えない中、西女大は、# 12 中田の 3P シュートで均衡を破る。さらに、# 7 萩原のアシストから # 20 濱口のシュートが決まり、リズムに乗る。対する鹿体大は、# 3 大串を軸にオフェンスを展開する。# 8 中山のスピードあるドライブから # 5 井上がシュートを決め、西女大に流れを渡さない。第 1 ピリオドはお互いの良さを存分に発揮し、21-20 と鹿体大が 1 点リードし、第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

開始早々、鹿体大は、# 5 1 川口の積極的なプレーで立て続けに得点を重ねていく。一方の西女大は、# 12 中田のジャンプシュート、# 8 山本の 3P シュートが決まり、鹿体大に食らい付く。しかし、両チームとも相手の厳しいディフェンスによりシュートまで行くことが出来ない。残り 19.5、鹿体大がタイムアウトを請求。終了間際に、ベンチスタートである、# 0 時長が 3P シュートを沈め、35-29 で鹿体大が 6 点をリードし前半を終了する。

第 3 ピリオド

後半も両チームのディフェンスが上手く機能し、点が決まらない時間が続く。西女大は、得意のスクリーンプレーからディフェンスを崩し、# 21 二ノ宮が得点を決めていく。鹿体大は、# 5 井上がジャンプシュート、# 26 後藤が 3P シュートを決め、たまらず西女大は 4:40 にタイムアウトを請求する。しかし鹿体大の勢いは止まらず、# 0 時長、# 35 篠原の 3P シュートで西女大を突き放していく。流れに乗った鹿体大が 15 点にリードを広げ、58-43。勝負は最終ピリオドへ。

第 4 ピリオド

追いつきたい西女大は、# 21 二ノ宮のポストプレイを起点にオフェンスを展開していく。# 12 中田、# 8 山本も 3P シュートで続き、点差を 10 点に縮める。しかし、対する鹿体大も # 5 井上の 2P シュート、# 7 原が体制を崩しながらもシュートを沈め、攻撃の手を緩めない。負けられない西女大は、# 21 二ノ宮が奮起し、残り 20.2 で 6 点まで差を縮める。しかし一步及ばず、後半に試合を有利に進めた鹿体大が 70-62 で勝利を收め、栄光を手にした。